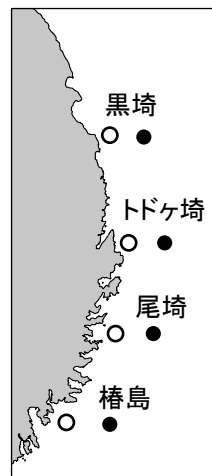
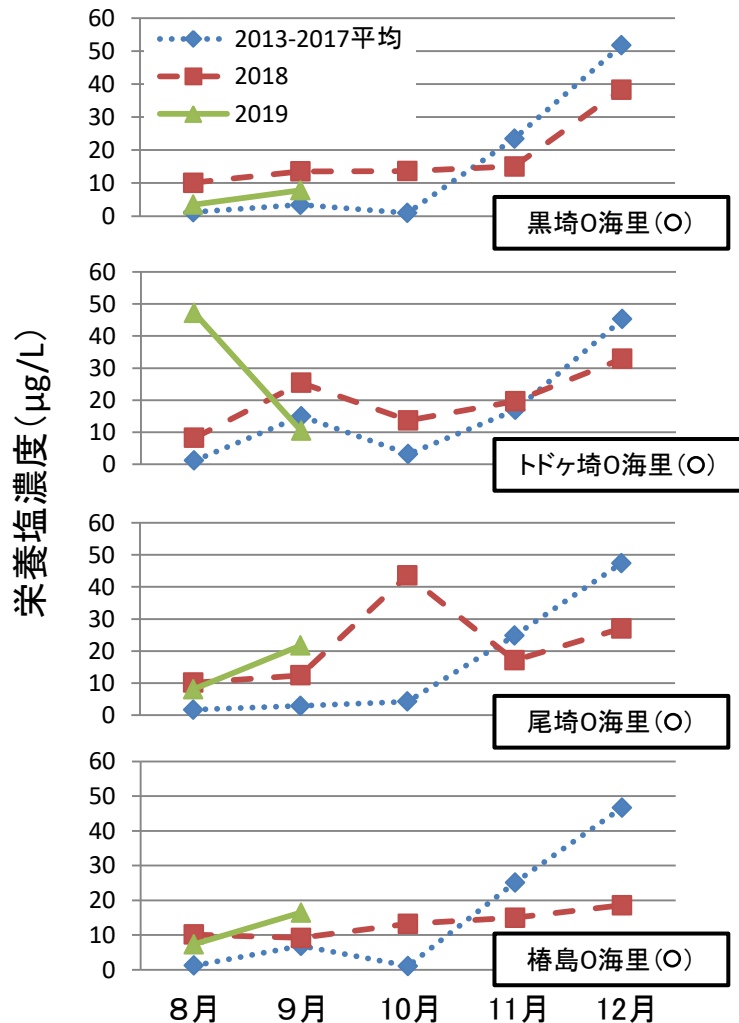


令和元年度 ワカメ養殖情報第1号 (令和元年10月8日)

- 岩手丸海洋観測で採水した海水の栄養塩を測定しています。
- 10月下旬に栄養塩が20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率は黒埼及びトドヶ埼で36%、尾埼50%、樺島63%と予測されました(図2)。
- 栄養塩や水温の動きに注意し、巻き込み作業の準備を進めて下さい。



○ : 0海里地点
● : 10海里地点

黒埼10海里(●) 2019年10月							トドヶ埼10海里(●) 2019年10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
		0%	0%	0%	0%	0%			0%	0%	0%	0%	0%
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
0%	0%	5%	5%	5%	9%	9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
9%	14%	14%	14%	14%	14%	18%	5%	5%	9%	9%	14%	14%	18%
20	21	22	23				20	21	22	23	24		
23%	23%	27%	36%				23%	27%	32%	36%	36%		

尾埼10海里(●) 2019年10月							樺島10海里(●) 2019年10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
		14%	14%	18%	18%	23%			5%	5%	5%	11%	11%
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
23%	32%	32%	32%	32%	41%	41%	16%	16%	16%	26%	32%	32%	32%
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
41%	41%	41%	41%	41%	41%	41%	32%	37%	37%	42%	42%	42%	53%
20	21	22	23	24			20	21	22				
45%	50%	50%	50%	50%			53%	53%	63%				

※国土地理院の基盤地図情報を使用

図1 沿岸0海里での表面の栄養塩濃度の推移

図2 10海里定点の栄養塩が20 $\mu\text{g/L}$ 以上となる確率(予測結果)

※湾内自動水温観測装置(定地)水温観測システムの設置、水温及び栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発は、農林水産省農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。沖合栄養塩の分析は「環境省平成31年度地域適応コンソーシアム北海道・東北地域事業委託業務」における「海水温の上昇等によるホタテガイ及びワカメ等の内湾養殖業への影響調査」の一環で実施しています。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています。 ※当情報は水産技術センターホームページでもご覧いただけます。 URL: <http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>